

JR東労組 本部OB会



東日本旅客鉄道労働組合

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-1

JR代々木総合事務所5F

Tel. 03-5315-0941(代)

発行責任者 奥山光昭

二月 一月

No. 306 2026年 1月発行

新年あけましておめでとうございます。
OB・エルダー会員・ご家族のみなさまには健やかに新年を迎えたことと存ります。

JR東労組OB会は、抵抗とヒューマニズムの精神を忘れず、新しい年を高齢者・生活者にとって暮らしやすい社会にするため、社会の変化、政治の動向を注視し健康第一で2026年をたたかいます。

昨年は戦後80年の年でした。OB会は「戦前回帰」の動きに抗し、憲法9条を守り、政府・自民党的打ち出す一切の戦争政策に反対したたかってきました。しかし、世界各地での戦争・紛争は続き、国内では高市新首相のもとで「戦争ができる国」から「戦争する国」づくりのための準備が急速に進められています。

自民党以上に右寄り政策をとる日本維新の会の協力を得て、高市政権がスタートしました。連立政権合意書には、「『安保改定三文書』の前倒し改定」「防衛

装備移転三原則の運用指針の五類型撤廃」「スペイ防止関連法制について、速やかに法案を策定し成立」などが盛り込まれました。高市首相は2023年度から2027年度の5年間で43兆円の防衛費を積み増す、防衛費増強計画を2年前倒しで防衛費の対GDP比2.0%を実現しました。

政府は防衛費確保のため、所得税1%の増税を27年から「防衛特別所得税」として実施、法人税やたばこ税の引き上げも計画されています。米政府は、防衛費の対GDP比3.5%、あるいは5.0%までの引き上げを日本に求めていると言われば、さらなる防衛費の増額、国民負担の増加が予想されます。OB会は、憲法9条を守り、「戦争する国」づくりのための一切の政策に反対します。

連立政権合意書の社会保障政策では、「社会保障全体の改革を推進することで、現役世代の保険料率の上昇を止め、引き下げていくことを目指す。OB会は、組合員・家族の幸福実現のため、健全なJR東日本を取り戻し、一万人組織を目指す組合員のみな様の取り組みを支えるとともに、会員相互の親睦を深め、社会的問題の解決のため奮闘します。

みなさまのご健勝とご活躍を祈念し新年のあいさつとします。

特に、経営理念から「安全」という文字が消えました。2023年12月22日、当時の新幹線統括本部長は、「年末年始輸送完遂に向けて」と題して「稼ぐ」ことにこだわっていきましょう」と打ち出して以降、新幹線のトラブルをはじめとした輸送障害は後を絶たず、安心どころか会社の盤である「安全」と「信頼」が揺らいでいます。

JR東労組は「安全」を絶対的な価値基軸にして「安全・健康・ゆとり」ある職場づくりに全組員とともに取り組み、一万名組織の実現に向けて力強く邁進していきます。

しかし、被告の管理者はAさんに対して反訴をするという信じられない行為をしてきました。また大宮地本の不当労働行為に対しても管理者が言つた「JR東労組の思想は革命しかない」などを無きものにし、組合への攻撃、団結権に対して、批判的な言説を述べるのも思想信条の自由、表現の自由と主張しています。

制度も定期昇給から能力昇給と名称が変わり、制度も定期昇給から能力昇給と名称が変わり、本年もJR東労組へのご支援・ご指導をお願いし、新年のあいさつといたします。



「安全・健康・ゆとり」ある職場づくり・一万人組織実現に向け邁進します!

中央執行副委員長
佐藤伸也



2026年1月1日

「戦争する国」づくりのための一切の政策反対! 高齢者の切り捨てに反対しよう!

JR東労組OB会
会長 奥山光昭



